

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。

健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

■ 変更日 2024年12月6日(金) ご依頼分より

※特異的IgE (シングルアレルゲン) [FEIA] (CAP) アボガドの報告名称変更については、12月9日(月) ご報告分より変更させていただきます。

※甲状腺癌オンコマインDxTTマルチ2遺伝子CDx FFPE等の報告内容変更については、12月10日(火) ご報告分より変更させていただきます。

※ビタミンB₁、ビタミンB₂の容器変更については、2024年12月以降、順次の切り替えをさせていただきます。

※容器AZZ (旧Z) 変更については、順次の切り替えをお願いいたします。

■ 変更項目

CK-MB (CPK-MB)	リチウム	ジストロフィン遺伝子解析 (デュシェンヌ型筋ジストロフィー ベッカー型筋ジストロフィー) (材料: 血液)
CK (CPK) アイソザイム	HBs 抗原 (Hq)	フクチン遺伝子 DNA 挿入 (福山型先天性筋ジストロフィー) (材料: 血液)
LD (LDH) アイソザイム	アデノウイルスDNA 定性	HTT 遺伝子 CAG 反復配列解析 (ハンチントン病) (材料: 血液)
ALP アイソザイム (IFCC)	TARC (Th2 ケモカイン)	アンドロゲンレセプター遺伝子 CAG 反復配列解析 (球脊髄性筋萎縮症) (材料: 血液)
アミラーゼアイソザイム (材料: 血清)	インターロイキン-6 (IL-6)	キメリズム解析移植前ドナー (PCR) (材料: 血液)
リポ蛋白分画	抗 P/Q 型 電位依存性 カルシウムチャネル抗体 (抗 P/Q 型 VGCC 抗体)	甲状腺癌オンコマインDxTT マルチ2 遺伝子 CDx FFPE
コレステロール分画	特異的 IgE (シングルアレルゲン) [FEIA] (CAP) アボガド	甲状腺癌オンコマインDxTT マルチ2 遺伝子 CDx FF
肺サーファクタントプロテイン D (SP-D)	薬剤によるリンパ球刺激試験 (DLST)	甲状腺癌オンコマインDxTT マルチ2 遺伝子 CDx (46) FFPE
ビタミンB ₁	FLT3 変異解析 ITD/TKD (材料: 血液)	甲状腺癌オンコマインDxTT マルチ2 遺伝子 CDx (46) FF
ビタミンB ₂	KIT シーケンス解析 (白血病) (材料: 血液)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7 遺伝子 CDx FFPE
鉄 (Fe)	JAK2V617F 遺伝子変異解析 (材料: 血液)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7 遺伝子 CDx FF
総鉄結合能 (TIBC)	MPN 遺伝子変異解析 (材料: 血液)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7 遺伝子 CDx (46) FFPE
不飽和鉄結合能 (UIBC)	SNRPN 遺伝子解析 [メチレーションPCR] (フラダー・ウィリ症候群 アンジェルマン症候群) (材料: 血液)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7 遺伝子 CDx (46) FF
Cu (銅)	PRRT2 遺伝子解析 (発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ) (材料: 血液)	
Zn (亜鉛)	MECP2 遺伝子解析 (レット症候群) (材料: 血液)	



●変更一覧表

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
05629 8 (5629 8)	CK-MB (CPK-MB)	項目コード (旧項目コード)	00X40-3 (OX40 7)	05629 8 (5629 8)	測定試薬販売中止に伴う試薬の変更、項目コード、検査方法、基準値、保存(安定性日数表記)、報告範囲、報告桁数の変更 (※詳細については、9ページをご参照ください)
		検査方法	CLEIA	CLIA	
		基準値 (単位)	男性：5.7 以下 女性：3.1 以下 (ng/mL)	5.0 以下 (ng/mL)	
		保存 (安定性)	凍結 (21 日)	凍結	
		報告範囲	1.0 未満、 1.0~299000、 300000 以上	1.0 以下、 1.1~999999.9	
		報告桁数	有効 3 桁、整数 6 桁、 小数 1 桁	有効 7 桁、整数 6 桁、 小数 1 桁	
		JLAC10 コード	血清 3B015-0000-023 -052	血清 3B015-0000-023 -051	
00B45 0 (0B45 2)	肺サーファクタント プロテインD (SP-D)	項目コード (旧項目コード)	00X39 5 (OX39 7)	00B45 0 (0B45 2)	同性能の試薬への変更、項目コード、検査方法、保存(安定性日数表記)の変更 (※詳細については、10ページをご参照ください)
		検査方法	ラテックス免疫凝集法	CLEIA	
		基準値 (単位)	変更はありません	110 未満 (ng/mL)	
		保存 (安定性)	冷蔵 (28 日)	冷蔵	
		報告範囲	変更はありません	15.0 未満、 15.0~99900000	
		報告桁数	変更はありません	有効 3 桁、整数 8 桁、 小数 1 桁	
		JLAC10 コード	血清 3F253-0000-023 -062	血清 3F253-0000-023 -052	
06245 3 (6245 7)	TARC (Th2ケモカイン)	項目コード (旧項目コード)	00T69 6 (OT69 1)	06245 3 (6245 7)	同性能の試薬への変更、項目コード、保存(安定性日数表記)、報告範囲、総合検査案内備考欄の変更 (※詳細については、11ページをご参照ください)
		検査方法	変更はありません	CLEIA	
		基準値 (単位)	変更はありません	6 ヶ月以上~12 ヶ月未満： 1367 未満、 1 歳以上~2 歳未満： 998 未満、 2 歳以上~16 歳未満： 743 未満、 16 歳以上：450 未満 (pg/mL)	
		保存 (安定性)	冷蔵 (28 日)	冷蔵	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
06245 3 (6245 7)	TARC (Th2ケモカイン)	報告範囲	10未満、 10~99990000	100未満、 100~99990000	
		報告桁数	変更はありません	有効 4 桁、整数 8 桁、 小数 0 桁	
		総合検査 案内備考欄	血漿はデータ低下が見られ ますので避けてください。 トロンビン入り採血管は測定 値に影響を与える恐れがある ため使用を避けてください。 &1	トロンビン入り採血管は測定 値に影響を与える恐れがある ため使用を避けてください。 &1	
		JLAC10 コード	変更はありません	血清 5J228-0000-023 -052	
0X749 7 (X749 1)	インターロイキン-6 (IL-6)	項目コード (旧項目コード)	00U45 1 (OU45 1)	0X749 7 (X749 1)	同性能の試薬 への変更、 項目コード、 検査方法、基 準値、保存(安 定性日数表 記)、報告範 囲の変更 (※詳細につ いては、12ペ ージをご参照 ください)
		検査方法	CLEIA	ECLIA	
		基準値 (単位)	5.8 以下 (pg/mL)	7.0 以下 (pg/mL)	
		保存 (安定性)	凍結 (21 日)	凍結	
		報告範囲	0.3 未満、 0.3~999、1000 以上	1.5 未満、 1.5~99900000、	
		報告桁数	変更はありません	有効 3 桁、整数 8 桁、 小数 1 桁	
		JLAC10 コード	血清 5J130-0000-023 -052	血清 5J130-0000-023 -053	
06817 8 (6817 7)	アデノウイルスDNA 定性	検査方法	PCR (リアルタイムPCR)	PCR	検出感度の良 い試薬への変 更、 検査方法、基 準値、所要日 数、保存(安 定性日数表 記)、総合検 査案内備考欄 の変更 (※詳細につ いては、13ペ ージをご参照 ください)
		基準値 (単位)	部分尿 検出せず 結膜ぬぐい液 検出せず 糞便 検出せず	結膜ぬぐい液 陰性 部分尿 陰性 糞便 陰性	
		所要日数 (日)	2~8	3~9	
		保存 (安定性)	部分尿：凍結 (28 日) 結膜ぬぐい液、糞便： 凍結 (※記載を削除します)	結膜ぬぐい液： 凍結 (3 ヶ月) 部分尿、糞便： 凍結 (1 ヶ月)	
		報告範囲	変更はありません	なし	
		報告桁数	変更はありません	なし	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
06817 8 (6817 7)	アデノウイルスDNA 定性	総合検査 案内備考欄	重 他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	重 測定対象は 1、2、3、4、5、6、7、8、11、19、37 型です。ただし型判定は実施できません。結膜ぬぐい液：患部をぬぐった滅菌綿棒を 1mL の PBS または生理食塩水が入った滅菌ポリスピッツ (ARR) に入れ、そのまま凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	
		JLAC10 コード	部分尿： 5F150-1440-001 -862 結膜ぬぐい液： 5F150-1440-066 -862 糞便： 5F150-1440-015 -862	結膜ぬぐい液： 5F150-1440-066 -851 部分尿： 5F150-1440-001 -851 糞便： 5F150-1440-015 -851	
OR953 6 (R953 3)	JAK2V617F遺伝子 変異解析 (材料：血液)	検体量 (mL)	各 2.0	各 5.0	適切な検体量、 容器への変更
OR625 0 (R625 1)	MPN遺伝子変異解析 (材料：血液)				
06952 8 (6952 6)	SNRPN遺伝子解析 〔メチレーションPCR〕 (ブラダー・ウィリ症候群 アンジェルマン症候群) (材料：血液)				
06415 4 (6415 8)	HTT遺伝子CAG反復配 列解析 (ハンチントン病) (材料：血液)	容器	PN2、PN5 (IB C)	PN5 (IB C)	
06416 3 (6416 5)	アンドロゲンレセプター 遺伝子CAG反復配列解析 (球脊髄性筋萎縮症) (材料：血液)				

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考			
06305 6 (6305 9)	KITシーケンス解析 (白血病) (材料：血液)	検体量 (mL)	各 2.0	各 7.0	適切な検体量、容器への変更			
05871 9 (5871 4)	PRRT2遺伝子解析 (発作性運動誘発性舞蹈アテトーゼ) (材料：血液)							
OY443 5 (Y443 3)	MECP2遺伝子解析 (レット症候群) (材料：血液)							
06236 3 (6236 9)	ジストロフィン遺伝子解析 (デュシェンヌ型筋ジストロフィー ベッカー型筋ジストロフィー) (材料：血液)							
06207 5 (6207 0)	フクチン遺伝子DNA挿入 (福山型先天性筋ジストロフィー) (材料：血液)					容器	PN2、PN5 (IB C)	PN7 (IB A)
06150 8 (6150 2)	キメリズム解析移植前ドナー [PCR] (材料：血液)							
02875 8 (2875 8)	FLT3変異解析 ITD/TKD (材料：血液)	検体量 (mL)	5.0	3.0	適切な検体量への変更			
00198 2 (0198 1)	CK (CPK) アイソザイム		0.5	0.3				
00193 7 (0193 5)	LD (LDH) アイソザイム		0.5	0.3				
00194 6 (0194 2)	ALPアイソザイム(IFCC)		0.5	0.3				
00195 5 (0195 0)	アミラーゼアイソザイム (材料：血清)		0.5	0.3				
00189 2 (0189 3)	リポ蛋白分画		0.5	0.2				
05616 2 (5616 1)	コレステロール分画		0.5	0.2				

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
02468 0 (2468 0)	特異的IgE (シングルアレルゲン) 〔FEIA〕 (CAP) アボガド	報告書名称	アボカド	アボガド	適切な表記へ 変更 (添付文書の 表記)
06488 4 (6488 8)	HBs抗原 (HQ)	保存 (安定性)	冷蔵 (21日)	凍結 (21日)	保存温度の変 更、保存 (安 定性日数表 記)、総合検 査案内備考欄 の変更、 重複依頼禁止 の追加
		総合検査 案内備考欄	重不 他項目との重複依頼は避 けてください。本検査方 法ではコンタミネーショ ンの影響がより大きくな りますので、検体採取に あたっては取り扱いに充 分ご注意ください。 &1	不 本検査方法ではコンタ ミネーションの影響が より大きくなりますの で、検体採取にあたって は取り扱いに充分ご注 意ください。 &1	
00517 7 (0517 5)	薬剤によるリンパ球刺激 試験 (DLST)	依頼書	覚醒剤原料 覚醒剤取締法	覚せい剤 (原料) 覚せい剤取締法	適切な表記へ 変更 (各種ガイド ラインの表 記)
		総合検査案 内欄外備考 ※薬剤による リンパ球刺激 試験(DLST) の検体につい て7.8. の文 章	「覚醒剤取締法」別表	「覚醒剤取締法」第三章 および別表	
			覚醒剤原料	覚醒剤	
00025 3 (0025 8)	ビタミンB ₁	採取容器	PNR (IB g3)	PKF (IB g1)	遮光対応漏れ を防止するた め、採取容器、 提出容器の変 更 ビタミンB ₁ にも遮光マー ク 遮光 を追加させて いただきます 。
		提出容器	PNR (IB g3)	PKF (IB g1)	
		総合検査 案内備考欄	遮光容器に採血し、よく 混和させ、凍結してご提 出ください。 £ &1	(記載なし) £ &1	
		検体取り 扱い方法	左図の遮光容器に採血 し、よく混和させ、凍結 保存してください。 血液は必ず遮光容器にて ご提出ください。	左図の容器に採血し、よ く混和させ、凍結保存し てください。	
02720 9 (2720 1)	ビタミンB ₂	採取容器	PNR (IB g3)	PKF (IB g1)	遮光 を追加させて いただきます 。
		提出容器	PNR (IB g3)	ASS (IB i)	
		総合検査 案内備考欄	遮光容器に採血し、よ く混和させ、凍結して ご提出ください。 £ &1	(検体のご提出について) 血液は必ず遮光ポリ スピッツ (ASS) に 移し替え、凍結して ご提出ください。 £ &1	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
02720 9 (2720 1)	ビタミンB ₂	検体取り 扱い方法	左図の遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結保存してください。血液は必ず遮光容器にてご提出ください。	指定の容器に採血し、よく混和させ、必ず遮光ポリスピッツ (ASS) に移し替え、凍結してご提出ください。	
※ビタミンB ₁ 、ビタミンB ₂ 新容器情報		※容器記号 PNR (旧 g3) 容器容量：真空採血管 4mL 内容：EDTA-2Na 6.75mg 貯蔵方法：室温 有効期間：製造から 1 年 6 ヶ月			
00422 2 (0422 1)	鉄 (Fe)	容器	A00 (旧 X)	AZZ (旧 Z)	弊社標準容器 への変更
00423 1 (0423 8)	総鉄結合能 (TIBC)				
00424 0 (0424 5)	不飽和鉄結合能 (UIBC)				
00420 4 (0420 6)	Cu (銅)				
00426 8 (0426 0)	Zn (亜鉛)				
00844 4 (0844 1)	リチウム				
00F93 3 (0F93 6)	抗P/Q型 電位依存性 カルシウムチャンネル抗体 (抗P/Q型VGCC抗体)	所要日数 (日)	事前にご確認ください	2~15	所要日数の見直し
00W53 0 (0W53 8)	甲状腺癌オンコマイン DxTTマルチ2遺伝子 CDx FFPE	報告内容	最小検出感度 (LOD) の記載をさせていただきます。	—	CAPインスペクション指摘による、記載内容の改善 (※詳細については、14、15ページをご参照ください)
00W55 8 (0W55 2)	甲状腺癌オンコマイン DxTTマルチ2遺伝子 CDx FF				
00W54 9 (0W54 5)	甲状腺癌オンコマイン DxTTマルチ2遺伝子 CDx (46) FFPE				

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
OOW56 7 (OW56 0)	甲状腺癌オンコマイン DxTTマルチ2遺伝子 CDx (46) FF	報告内容	最小検出感度 (LOD) の 記載をさせていただきます。	—	
OOW79 2 (OW79 2)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7遺伝子CDx FFPE				
OOW85 5 (OW85 9)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7遺伝子CDx FF				
OOW82 8 (OW82 7)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7遺伝子CDx (46) FFPE				
OOW88 2 (OW88 1)	肺癌オンコマインDxTT マルチ7遺伝子CDx (46) FF				

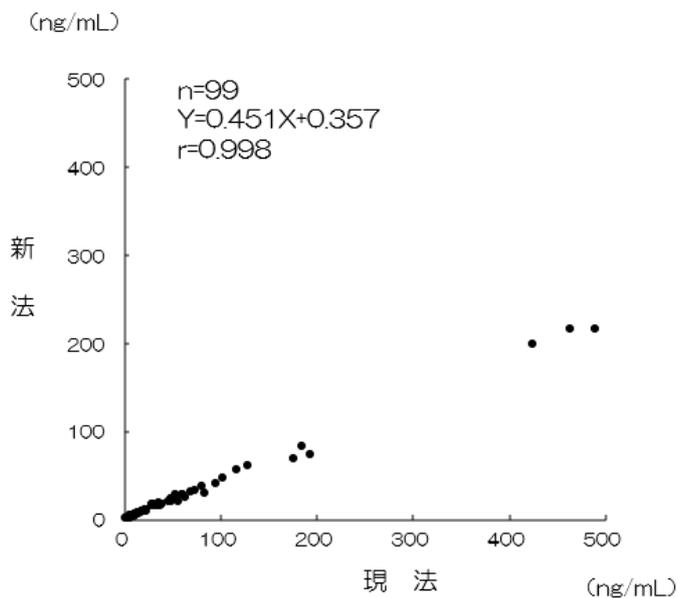
● CK-MB (CPK-MB)

測定試薬の販売終了により測定試薬を変更いたします。これに伴い、項目コード、検査方法、基準値、保存（安定性日数表記）、報告範囲、報告桁数を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目コード (旧項目コード)	00X40 3 (OX40 7)	05629 8 (5629 8)
検査方法	CLEIA	CLIA
基準値 (単位)	男性：5.7 以下 女性：3.1 以下 (ng/mL)	5.0 以下 (ng/mL)
保存 (安定性)	凍結 (21 日)	凍結
報告範囲	1.0 未満、 1.0~299000、300000 以上	1.0 以下、 1.1~999999.9
報告桁数	有効 3 桁、整数 6 桁、小数 1 桁	有効 7 桁、整数 6 桁、小数 1 桁
JLAC10 コード	血清 3B015-0000-023 -052	血清 3B015-0000-023-051

● 相関図



● 参考文献

(検査方法参考文献) 文献投稿準備中です

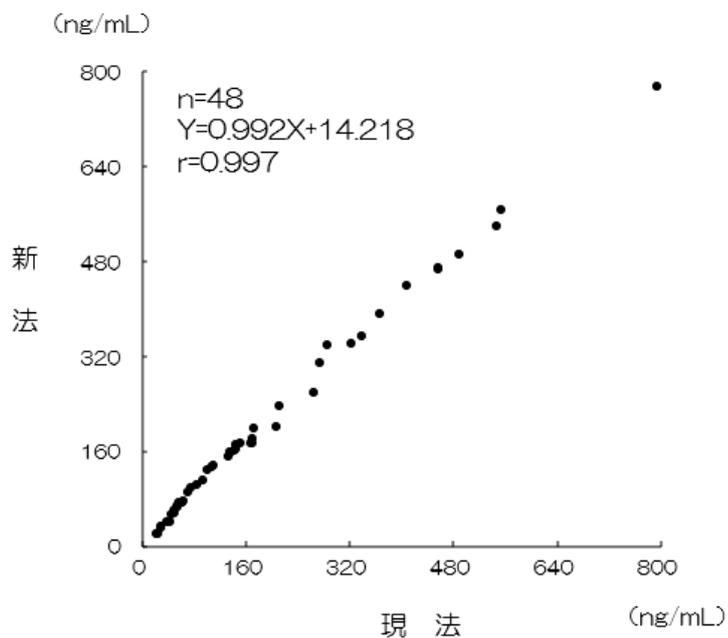
● 肺サーファクタント プロテインD (SP-D)

同性能の測定試薬へ変更いたします。これに伴い、項目コード、検査方法、保存（安定性日数表記）を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目コード (旧項目コード)	00X39 5 (OX39 7)	00B45 0 (OB45 2)
検査方法	ラテックス免疫凝集法	CLEIA
基準値 (単位)	変更はありません	110 未満 (ng/mL)
保存 (安定性)	冷蔵 (28 日)	冷蔵
報告範囲	変更はありません	15.0 未満、15.0~99900000
報告桁数	変更はありません	有効 3 桁、整数 8 桁、小数 1 桁
JLAC10 コード	血清 3F253-0000-023-062	血清 3F253-0000-023-052

● 相関図



● 参考文献

(検査方法参考文献) 関根 かりん, 他: 医療検査と自動化49 (3) : 186~190, 2024.

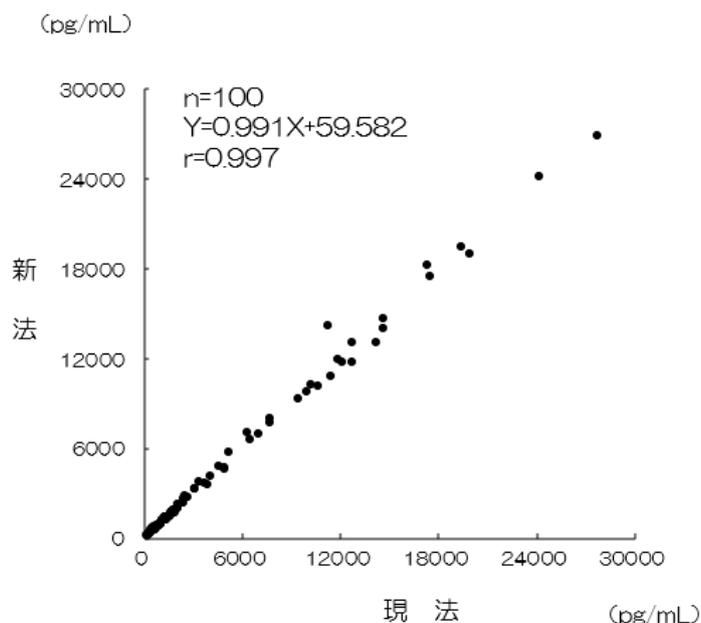
● TARC (Th2 ケモカイン)

同性能の測定試薬へ変更いたします。これに伴い、項目コード、報告範囲、保存（安定性日数表記）、総合検査案内備考欄を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目コード (旧項目コード)	OOT69 6 (OT69 1)	06245 3 (6245 7)
検査方法	変更はありません	CLEIA
基準値 (単位)	変更はありません	6 ヶ月以上～12 ヶ月未満：1367 未満、 1 歳以上～2 歳未満：998 未満、 2 歳以上～16 歳未満：743 未満、 16 歳以上：450 未満 (pg/mL)
保存 (安定性)	冷蔵 (28 日)	冷蔵
報告範囲	10 未満、10～99990000	100 未満、100～99990000
報告桁数	変更はありません	有効 4 桁、整数 8 桁、小数 0 桁
総合検査案内 備考欄	血漿はデータ低下が見られますので避けてください。トロンビン入り採血管は測定値に影響を与える恐れがあるため使用を避けてください。 &1	トロンビン入り採血管は測定値に影響を与える恐れがあるため使用を避けてください。 &1
JLAC10 コード	変更はありません	血清 5J228-0000-023-052

● 相関図



● 参考文献

(検査方法参考文献) 安江 智美, 他: アレルギーの臨床 34 (10) : 880~885, 2014.

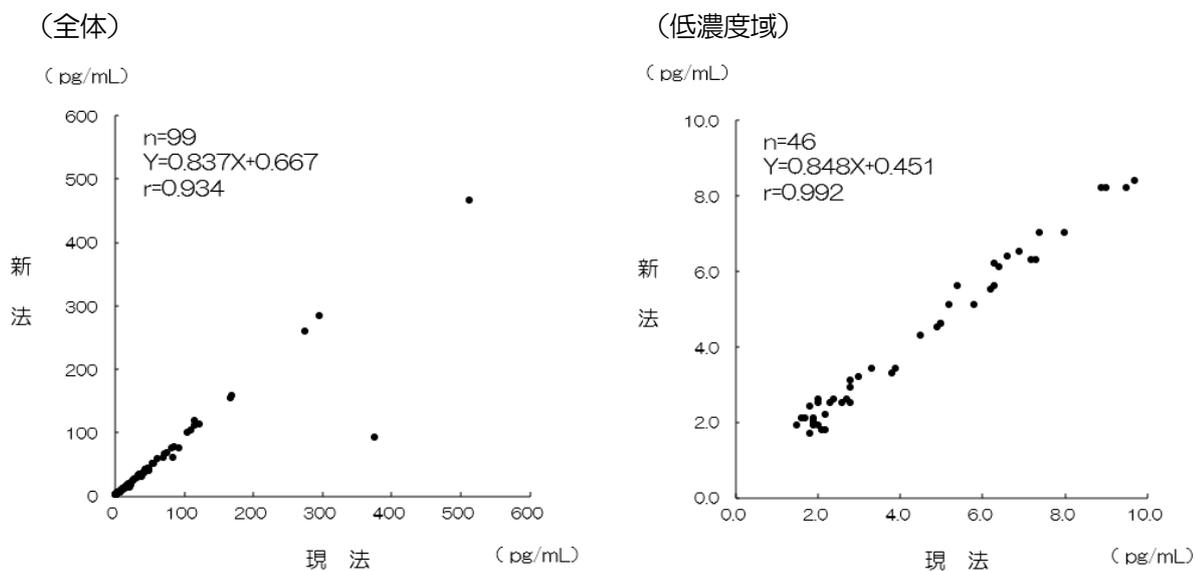
● インターロイキン-6 (IL-6)

同性能の測定試薬へ変更いたします。これに伴い、項目コード、検査方法、基準値、保存（安定性日数表記）、報告範囲を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目コード (旧項目コード)	00U45 1 (OU45 1)	OX749 7 (X749 1)
検査方法	CLEIA	ECLIA
基準値 (単位)	5.8 以下 (pg/mL)	7.0 以下 (pg/mL)
保存 (安定性)	凍結 (21 日)	凍結
報告範囲	0.3 未満、0.3~999、1000 以上	1.5 未満、1.5~99900000
報告桁数	変更はありません	有効 3 桁、整数 8 桁、小数 1 桁
JLAC10 コード	血清 5J130-0000-023-052	血清 5J130-0000-023-053

● 相関図



● 参考文献

(検査方法参考文献) 文献投稿準備中です

● アデノウイルス DNA 定性

検出感度の良い試薬へ変更いたします。これに伴い、検査方法、基準値、所要日数、保存（安定性日数表記）、総合検査案内備考欄を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目コード (旧項目コード)	変更はありません	06817 8 (6817 7)
検査方法	PCR (リアルタイムPCR)	PCR
基準値 (単位)	部分尿、結膜ぬぐい液、糞便： 検出せず (なし)	結膜ぬぐい液、部分尿、糞便： 陰性 (なし)
所要日数 (日)	2~8	3~9
保存 (安定性)	部分尿：凍結 (28 日) 結膜ぬぐい液、糞便：凍結 (※記載を削除します)	結膜ぬぐい液：凍結 (3 ヶ月) 部分尿、糞便：凍結 (1 ヶ月)
報告範囲	変更はありません	なし
報告桁数	変更はありません	なし
総合検査案内 備考欄	重 他項目との重複依頼は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。 £ & 1	重 測定対象は 1、2、3、4、5、6、7、8、11、19、37 型です。ただし型判定は実施できません。結膜ぬぐい液：患部をぬぐった滅菌綿棒を 1mL の PBS または生理食塩水が入った滅菌ポリスピッツ (ARR) に入れ、そのまま凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。 £ & 1
JLAC10 コード	部分尿：5F150-1440-001-862 結膜ぬぐい液：5F150-1440-066-862 糞便：5F150-1440-015-862	結膜ぬぐい液：5F150-1440-066-851 部分尿：5F150-1440-001-851 糞便：5F150-1440-015-851

● 相関一致表

		現法	
		陽性	陰性
新法	陽性	12	3
	陰性	0	15

(n=30)

陽性一致率：100.0% (12/12)
陰性一致率：83.3% (15/18)
全体一致率：90.0% (27/30)

● 参考文献

(検査方法参考文献) Lu X, et al : J Clin Microbiol 51 (4) : 1089~1093, 2013.

- 甲状腺癌オンコマインDxTTマルチ2遺伝子CDx FFPE、
 甲状腺癌オンコマインDxTTマルチ2遺伝子CDx FF、
 甲状腺癌オンコマインDxTTマルチ2遺伝子CDx (46) FFPE、
 甲状腺癌オンコマインDxTTマルチ2遺伝子CDx (46) FF、
 肺癌オンコマインDxTTマルチ7遺伝子CDx FFPE、
 肺癌オンコマインDxTTマルチ7遺伝子CDx FF、
 肺癌オンコマインDxTTマルチ7遺伝子CDx (46) FFPE、
 肺癌オンコマインDxTTマルチ7遺伝子CDx (46) FF

CAPインスペクション指摘により、報告書への最小検出感度 (LOD) を記載させていただきます。

【新報告書見本】※ 赤枠内記載を追加させていただきます。

(甲状腺癌)

SRL <small>Communicated on for Health</small>		遺伝子検査報告書	0613-0618 030-0300-00-02920																																										
氏名 <u>オスト_NGS19</u> 様		病院名 <u>以天-本1& LUSTER HP</u> 様																																											
性別 <u>男</u>	年齢 <u>才</u>	カルテNo. _____	担当医 _____ 先生																																										
採取日 _____	材料 <u>ソキ</u>	科名 _____	入院 外来																																										
受付日 <u>08年06月13日</u>	受付No. <u>730019</u>	病種 _____	その他No. _____																																										
報告日 <u>08年06月19日</u>	検査No. <u>9SSS0004</u>																																												
検査項目	甲状腺癌オンコマインDxTTマルチ2遺伝子CDx(46)FFPE		Page 9 / 10																																										
結果			Assay No. 240024 331																																										
<p>本測定試薬は、下記LOD以上のバリエーションが含まれる場合に陽性と判定されることが確認されている (添付文書より抜粋)。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">DNAの最小検出感度 (LOD)</th> <th colspan="3">RNAの最小検出感度 (LOD)</th> </tr> <tr> <th>遺伝子</th> <th>バリエーション</th> <th>LOD (フェルム検出率 % (95%AF))</th> <th>遺伝子</th> <th>バリエーション</th> <th>LOD (フェルム検出率 % (95%AF))</th> </tr> <tr> <td>BRAF</td> <td>V600E</td> <td>6.29%AF</td> <td>RET</td> <td>CCDC6-RET.C1R12.C06F1271</td> <td>220%AF</td> </tr> <tr> <td>RET</td> <td>SNV (M918T)</td> <td>5.0%AF</td> <td>RET</td> <td>NCOA4-RET.N7R12.C05F1491</td> <td>285%AF</td> </tr> <tr> <td>RET</td> <td>MNV (A882F)</td> <td>5.6%AF</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RET</td> <td>Deletion (D899_E901del)</td> <td>5.4%AF</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RET</td> <td>SNV (C634G)</td> <td>5.3%AF</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				DNAの最小検出感度 (LOD)			RNAの最小検出感度 (LOD)			遺伝子	バリエーション	LOD (フェルム検出率 % (95%AF))	遺伝子	バリエーション	LOD (フェルム検出率 % (95%AF))	BRAF	V600E	6.29%AF	RET	CCDC6-RET.C1R12.C06F1271	220%AF	RET	SNV (M918T)	5.0%AF	RET	NCOA4-RET.N7R12.C05F1491	285%AF	RET	MNV (A882F)	5.6%AF				RET	Deletion (D899_E901del)	5.4%AF				RET	SNV (C634G)	5.3%AF			
DNAの最小検出感度 (LOD)			RNAの最小検出感度 (LOD)																																										
遺伝子	バリエーション	LOD (フェルム検出率 % (95%AF))	遺伝子	バリエーション	LOD (フェルム検出率 % (95%AF))																																								
BRAF	V600E	6.29%AF	RET	CCDC6-RET.C1R12.C06F1271	220%AF																																								
RET	SNV (M918T)	5.0%AF	RET	NCOA4-RET.N7R12.C05F1491	285%AF																																								
RET	MNV (A882F)	5.6%AF																																											
RET	Deletion (D899_E901del)	5.4%AF																																											
RET	SNV (C634G)	5.3%AF																																											
<p>医療機関専用問い合わせ先 (データインフォメーション) TEL 03-6637-0244 検査責任者 和田 かつお</p> <p style="text-align: right;">SRL 株式会社 エスアールエル 127-8542 東京都葛飾区新小岩5-5-0</p>																																													

(肺癌)

氏名 千代,NGS16	性別 男	年齢 77	カルテNo.	病院名 北アール& LUSTER HP
採取日 08年08月13日	受付日 08年08月13日	材料 7/7	受付No. 730018	担当医 先生
報告日 08年08月19日	検査No. BSS30001			科名 入院 外来
				病棟
				その他No.

検査項目 肺癌オンコマイナ7CDx(46)FFPE Page 10 / 11
結果 Assay No. 240024 300

結果

本測定試薬は、下記LOD以上のバリエーションが含まれる場合に陽性と判定されることが確認されている（添付文書より抜粋）。

DNAの最小検出感度 (LOD)			RNAの最小検出感度 (LOD)		
遺伝子	バリエーション	LOD (Genome-wide VAF%)	遺伝子	バリエーション	LOD (0.1-100)
BRF1	650E	5.16%AF	ROS1	SLC20A3-ROS1, SLC20A3, CC56F1290	545.97-F
EGFR	SW, L858R	2.78%AF	ROS1	EGFR, EGFR, EGFR, EGFR, EGFR, EGFR	454.01-F
EGFR	DEL5904 (E549L, G591R)	4.48%AF	ALK	EML4-ALK, E15A10, B9492412	267.13-F
HER2 (ERBB2)	SW, G510P	5.26%AF	ALK	EML4-ALK, EGFR, EGFR, EGFR, EGFR, EGFR	508.51-F
HER2 (ERBB2)	Insertion (A275, G791stTVM)	5.80%AF	RET	KCOP5-RET, C, RL2, CC5F1271	4029-F
			RET	K119B-RET, K119B2, CC5F1232	3239-F
			遺伝子	バリエーション	LOD (Normalized Read Count %)
			RET	RET-RET, H13413	2.91%

医療機関専用問い合わせ先 (データインフォメーション)
TEL 03-6837-6244 検査責任者 和田 かつり

SRL 株式会社エスアールエル 81
117-8182 東京都港区新橋5-30-1